

# 尾久中央地区 まちづくりニュース

第20号

令和3年3月

## 尾久中央地区のまちづくりをご紹介します！

### ～尾久中央地区防災まちづくり協議会のこれまでの活動～

尾久中央地区防災まちづくり協議会(以下「協議会」)では、地域住民(地元町会が中心)や地元企業、消防署、荒川区が一体となり、協働でまちづくりに取り組んでいます。これまでの取り組みは以下のとおりです。

令和元年度までは、東尾久五丁目、西尾久一丁目3～10・13～18番、西尾久二丁目1～37番)の地域住民の皆様とともに取り組んできましたが、令和2年度の地区計画区域の拡大に伴い、新たに東尾久四丁目、西尾久一丁目の一部(1番、2番、11番、12番)の地域住民の皆様にも会員になっていただき、活動していきたいと考えています。

### まちづくり協議会設立

「安全で安心して住み続けられる災害に強いまち」をめざして、平成20年10月に設立。年2～3回、防災まちづくりに関する課題の共有や解決策の検討など意見交換を行っています。



設立総会記念撮影

### 地区計画の検討

防災性の向上と良好な住環境の形成に規制・誘導を広めていくために、平成24年度から「まちづくりのルール」づくりに向けた検討を始め、意見交換を重ねてきました。こうした活動の成果が地区計画(平成26年度)となり、令和2年度には区域を拡大しました。



地区計画の意見交換の様子(平成24年度)

### まち歩き

尾久中央地区の現状を把握し情報共有するため、まち歩きと意見交換を実施しています。



まち歩きと意見交換の様子(平成28年度)

### 【協議会組織(メンバー)の紹介】 (令和2年度時点)

- 東尾久五丁目熊野前町会
- 東尾久五丁目仲町会
- 西尾久東町会
- 西尾久一丁目南町会
- 西尾久二丁目北町会
- 東京女子医大東医療センター
- 東京電力株式会社
- 東京電力パワーグリッド株式会社
- 尾久消防署
- 荒川区
- (令和2年度新メンバー)
- 東尾久四丁目上町会
- 東尾久四丁目中央町会
- 東尾久四丁目西町会

## 尾久中央地区防災まちづくり協議会 渡辺康一会長にインタビュー！

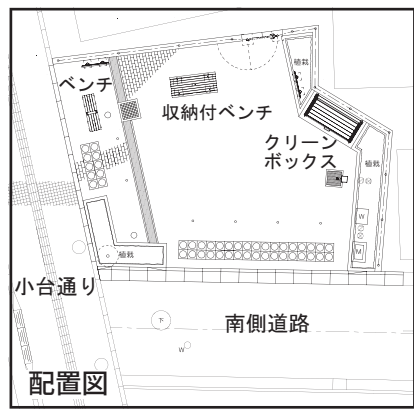
まもなく、小台通り防災スポットが開園します。開園にあわせて小台通り防災スポットができるまでの経緯や、これからの取り組みについて、渡辺会長にお話を伺いました。

### 小台通り防災スポットの開園にあたって

小台通り防災スポットの敷地は、以前は駐車場でした。西側は小台通りに面しているものの、南側道路は幅員が約2mと狭く、道路境界にはブロック塀が設置され、災害時の緊急車両の通行が難しい道路でした。そこで、区に対し何とかできないかと、相談を持ちかけていたところでした。



防災スポットの整備により、ブロック塀がなくなり、狭あい道路が拡幅され、緊急車両の円滑な通行が可能になりました。防災性はもとより利便性も向上し、とても良くなったと思っています。敷地の広さや周辺状況から防災設備等の設置は限られていますが、日常は地域住民のコミュニティ形成の場として、災害時は貴重なオープンスペースとして活用したいと思っています。近接する西尾久一丁目防災スポットと相互に利用していきたいです。



### まちの変化や協議会について

目に見える成果にはつながりにくいのがまちづくりですが、話し合いを諦めてしまうと、そこで終わるという話はよく聞きます。まちづくりは継続することが大切であると考えています。

改めて街全体を眺めてみると、徐々にではありますが、建物の不燃化が進み、燃え広がらないまちになってきていると感じます。建替えにあわせて狭あい道路も拡幅され、防災スポットも徐々に整備されています。また、住民も若い世帯が増えています。こういった方々にもまちづくりや町会活動に関心を持ってもらい、より一層防災意識を高めていきたいです。

世代を超えた交流を図りながら、どう運営していくのかを一緒に考えていきたいと思っています。新型コロナウイルスの影響でオンライン型の交流も増えていますが、やはり人と人とのつながり、触れ合いが大切です。それは、どの時代でも変わらないのではないのでしょうか。防災スポットが人々のつながりをつくる場になってほしいと願っています。

### 【お問い合わせ】

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課 防災街づくり係 (区役所北庁舎2階14窓口)  
電話：03-3802-3111(内線)2821 fax：03-3802-4104担当：正木、杉山



# 尾久中央地区の防災まちづくり これまでの主な成果

## 道路及び防災スポット等のオープンスペース整備

震災など、いざという時に地域で活用できる防災スポット等や緊急車両が通行しやすい道路の拡幅整備を進めています。(平成23年度～令和2年度)



### 東京電力田端変電所北側道路の塀の移設と道路整備

東尾久五丁目31番, 43番  
平成24年3月整備終了

### 小台通り防災スポット

西尾久一丁目18番  
令和3年4月開園予定  
※詳細は3面をご覧ください。



### 西尾久一丁目防災スポット

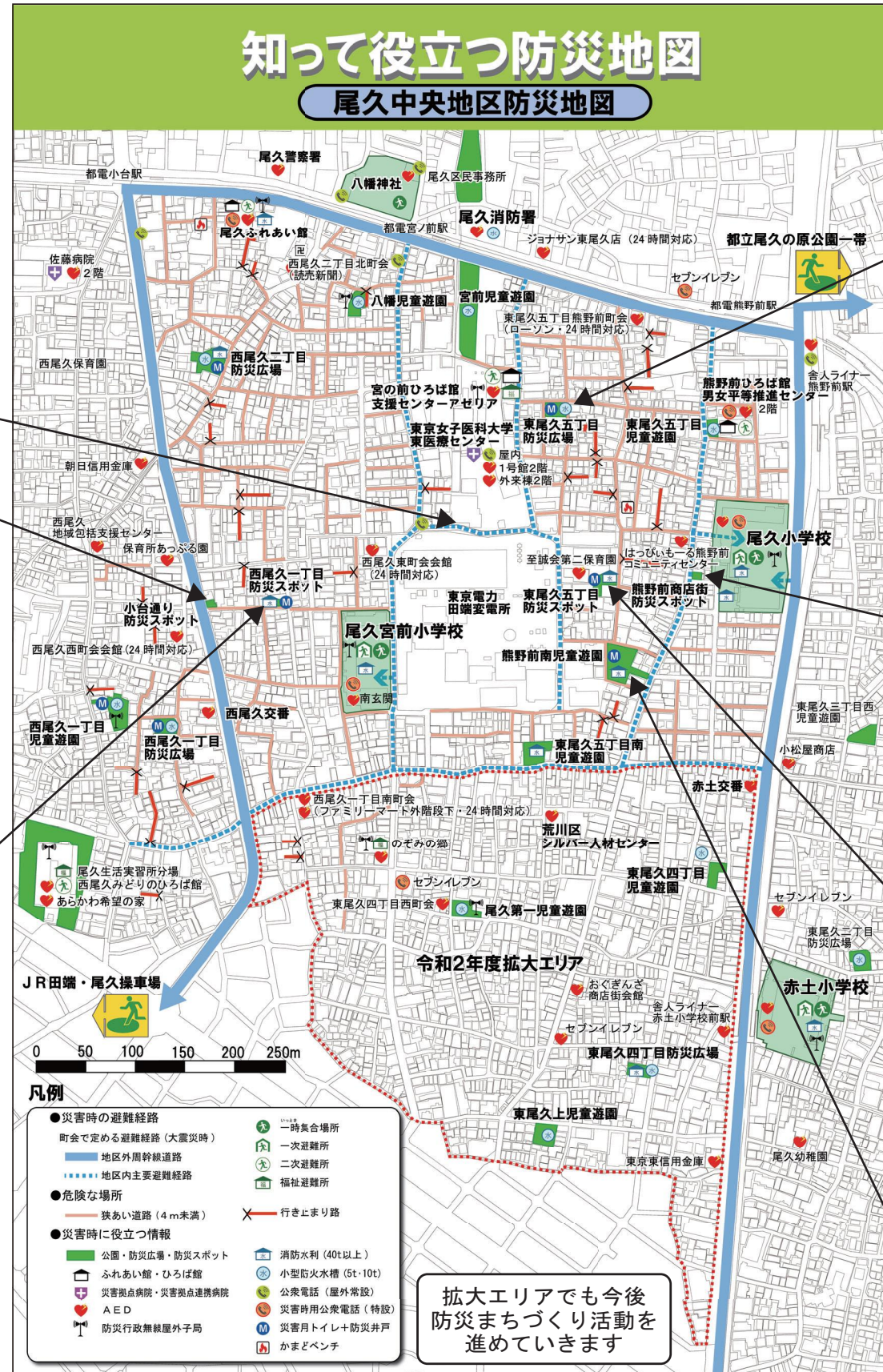
西尾久一丁目18番  
平成29年9月開園

## 防災地図の作成

まち歩きや、区の災害対策について学習した上で、右図の『知って役立つ防災地図』を作成しました。(平成29年度)



防災地図を活用したまち歩きの実施(平成30年)



拡大エリアでも今後防災まちづくり活動を進めていきます



### 東尾久五丁目防災広場

東尾久五丁目41番  
平成23年4月開園



### 熊野前商店街防災スポット

東尾久五丁目6番  
平成30年4月開園



### 東尾久五丁目防災スポット

東尾久五丁目33番  
平成29年4月開園



### 熊野前南児童遊園

東尾久五丁目21番  
平成23年4月開園

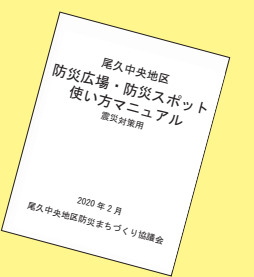
## 防災スポットにおいて防災施設の使い方訓練を実施

マンホールトイレやかまどベンチの使い方を体験しました。(平成30年度)



## 『防災広場・防災スポットの使い方マニュアル』の完成

『防災広場・防災スポットの使い方マニュアル』作成に向けて、防災すごろくを実施!



平成30年に実施した訓練をもとに、使い方マニュアルを作成しました。(令和元年度)

## 『防災広場・防災スポットの使い方』

防災広場・防災スポットは以下のように位置づけられています。

- ①震災初動機の消火活動や人命救助の場
- ②在宅避難者の地域の震災対策の場(情報・連絡の場)
- ③日常の防災訓練の場
- ④在宅避難者の生活支援の場

尾久中央地区には防災広場が3箇所、防災スポットは4箇所(令和3年4月開園予定の小台通り防災スポットを含む)あり、上記①～④の役割を果たすため、様々な防災設備が設置されています。お時間のある時に、お近くの防災広場、防災スポットを確認してみるのはいかがでしょうか。設備の概要は、まちづくりニュース第19号(区ホームページに掲載)をご覧ください。

## まちづくりニュースの発行

平成20年12月に創刊号を発行してから、年に2回程度発行し、協議会活動をお知らせしています。

これまでのまちづくりニュースは、区のホームページやゆいの森あらかわで見ることができます。



密集事業 荒川区 検索